

令和 7 年度

船型試験体製作

仕様書

令和 8 年 1 月

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所

## 1. 製作概要

本製作は、エアボート型水上ロボットの検討のため、2タイプの船型で3種の船長の船型試験体を製作するものである。

## 2. 納入場所

神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号  
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所  
港湾空港技術研究所 水中作業環境再現水槽

## 3. 納期

契約締結日より令和8年2月27日までとする。なお、製作期間中の土曜日、日曜日及び祝日は休日として設定している。

## 4. 業務仕様

受注者は、表4-1に示す2タイプの船型（平板型、双胴型）で各々3種類の船長の船型試験体（合計6体）を製作するものとする。

### 4-1 船型試験体（平板型）の製作

受注者は、比重0.3以下の浮力材を選定し、その浮力材を加工して、平板型船型の試験体を3種類の船長（1500mm, 1000mm, 700mm）で製作するものとする。船型試験体の全幅は700mmとする。細部形状は参考図を参照のこと。

また、製作した船型試験体の表面に塗装を施すものとする。ウレタン系によるトップコート仕上げを基本とするが、別の手法とする場合は監督職員と協議すること。

### 4-2 船型試験体（双胴型）の製作

受注者は、比重0.3以下の浮力材を選定し、その浮力材を加工して、双胴型船型の試験体を3種類の船長（1500mm, 1000mm, 700mm）で製作するものとする。船型試験体の全幅は双胴の橋渡し部を含めて700mmとする。細部形状は参考図を参照のこと。

また、製作した船型試験体の表面に塗装を施すものとする。ウレタン系によるトップコート仕上げを基本とするが、別の手法とする場合は監督職員と協議すること。

表4-1 船型試験体の形状と寸法の組み合わせ一覧

平板型	双胴型
L=1500mm	L=1500mm
L=1000mm	L=1000mm
L=700mm	L=700mm

※全幅W=700mm（共通）

## 5. 検査

本仕様書のとおり実施されたことの確認をもって検査とする。

## 6. その他

### 6-1 契約内容の変更手続きについて

- (1) 本仕様書に明記なき事項及び本製作の遂行上疑義が生じた場合は、全て両者が協議のうえ、決定しなければならない。
- (2) 製作内容の変更により、契約金額に変更が生じる場合は、契約変更を適正に行うため、協議及び指示を徹底するとともに、協議書及び指示書等があるものを契約変更の対象とし、納期末日までに変更契約を行うものとする。
- (3) 書面を提出する場合の書式（提出部数も含む）は、監督職員と協議のうえ、決定するものとする。

### 6-2 成果物

本製作における完成図書は、電子納品によるものとする。

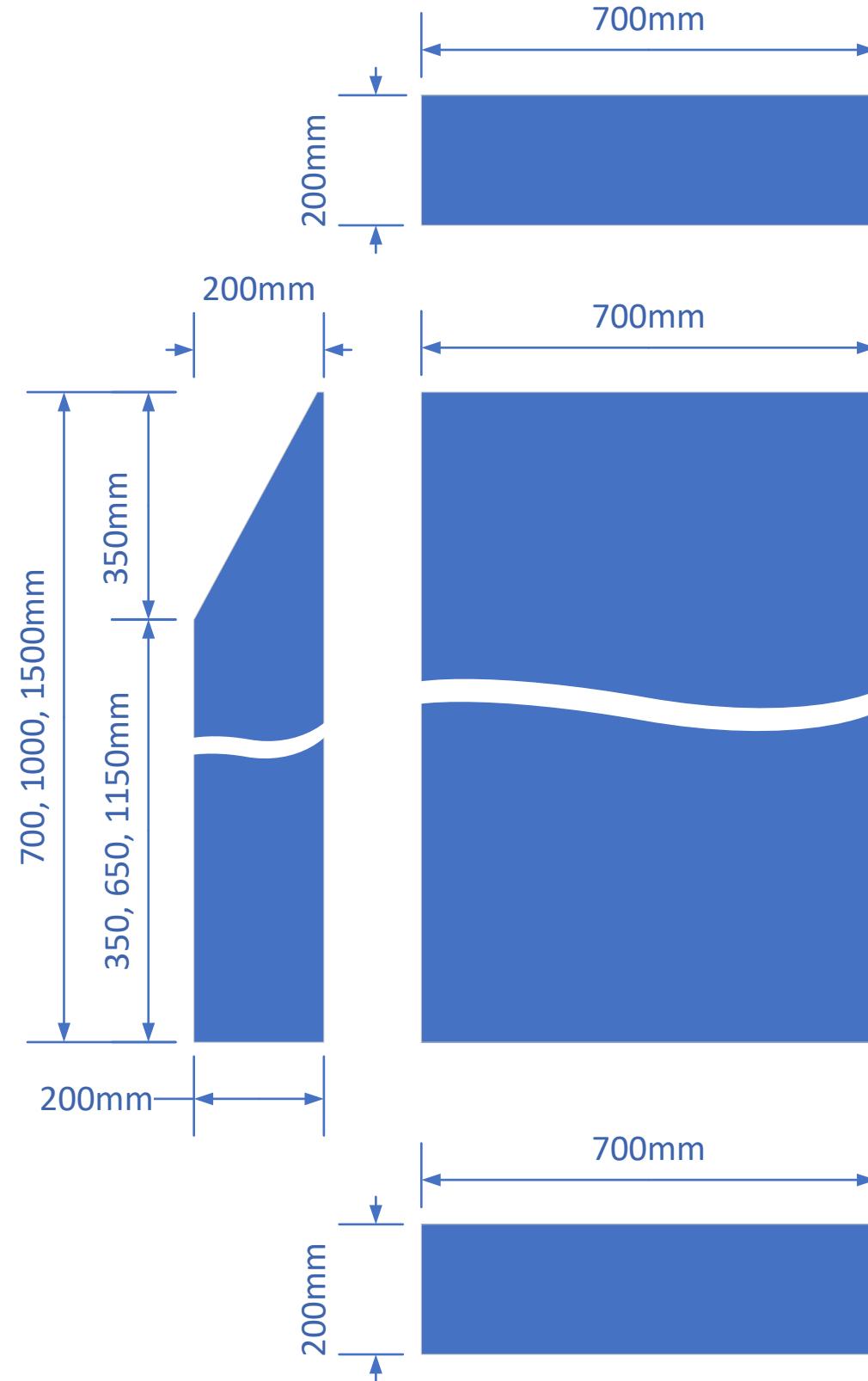
- (1) 電子納品とは、提出書類すべての最終成果（以下「完成図書」という）を電子データで作成し、納品するものである。
- (2) 「完成図書」は、作成した電子データを電子媒体（CD-R 又は DVD-R）で 2 部提出するものとする。なお、「完成図書」の詳細内容及び電子化については、監督職員と協議のうえ、決定するものとする。
- (3) 特記仕様書及び発注図面の電子データは、発注者が提供する。
- (4) 提出書類
  - ① 仕様書（発注図面含む）
  - ② 納品図面
  - ③ 写真

以上

# 参考図

平板型

(L700,1000,1500mm)



双胴型

(L700,1000,1500mm)

